

準優勝
田畑雄飛
(TCマルカワ)
ボールタッチが良く、スピードイヤーな動きから繰り出す攻撃が良かった

ホープス BOY'S



3位
吉田和希
(TC中原)
インパクトが強い両ハンド攻撃を軸に攻撃を展開。コースの打ち分け素晴らしかった

4位
藤大斗
(かほくジュニア)
レシーブのしつらいサーブから攻撃を展開。フットワークも良かった

優勝
松島輝空
(木下グループ)
両ハンドの攻撃は抜群に安定、相手の強打も無理せず返球し、得点につなげた



準優勝
日野湊介
(柏ソレイユ)
力強いフォアハンド攻撃を軸に、積極的にせめた

全農杯平成30年度全日本選手権大会(ホープス・カブ・バンビの部)が、7月27~29日まで、グリーンアリーナ神戸で行われた。
男子は、**ホープス**の部で、松島輝空(木下グループ)が5年連続優勝。準優勝は田畑(TCマルカワ)。**カブ**の部では、渡部民人(偉閑TTL)が優勝し、準優勝は日野(柏ソレイユ)。**バンビ**の部では、立川凛(インフTTS)が優勝し、準優勝は、大野(ABBEY)だった。
女子は、**ホープス**の部で、吉田一葉(さくら組ジュニア)、準優勝は面手(TCマルカワ)。**カブ**の部では、張本美和(木下グループ)が優勝し、竹谷(初喜TTC)が準優勝。**バンビ**の部では、高橋(TIT)が優勝、準優勝は渡辺(新発田ジュニア)だった。

ホープス・カブ・バンビの部

ホープス GIRL'S



3位
青木咲智
(石田卓球クラブ)
パワフルな両ハンド攻撃で、劣勢な展開になっても、気持ちを出してプレー

4位
栗山優菜
(AQクラブ)
絶妙な間合いとボールタッチで、コースを丁寧に得点をあげた

準優勝
面手凛
(TCマルカワ)
攻撃的なスタイルを見せて、5年生ながら決勝に進出した



優勝
吉田一葉
(さくら組ジュニア)
無駄のない綺麗なフォームで、切れ味鋭いカットを繰り出した

全農杯 平成30年度 全日本卓球選手権

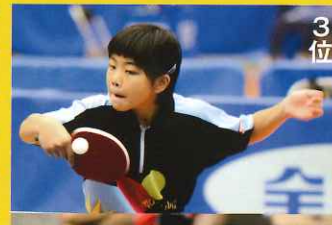
7月27~29日 グリーンアリーナ神戸

準優勝
竹谷美涼
(初喜TTC)



両ハンドの連続ドライブをみせ、勝負所で回り込んで攻撃を仕掛けた

カブ GIRL'S



3位
高森愛央
(TCマルカワ)
安定した両ハンド攻撃でミスが少なく、攻撃のコース取りが良かった

4位
佐藤希未
(マイタス)
威力ある攻撃で勝ち進み、敗れはしたが竹谷とも互角の試合を展開

優勝
張本美和
(木下グループ)
レベルの高いテクニクで、質の高いプレーをみせる。勝負強さもみせた



カブ BOY'S



3位
佐々木雄大
(片山卓球クラブ)
ボールタッチが良く、安定した両ハンド攻撃をみせた

4位
中野琥珀
(岸田クラブ)
ダイナミックから繰り出すフォアハンド攻撃が威力十分

カブ BOY'S

優勝
渡部民人
(偉閑TTL)
前陣でのシャープなスイングの両ハンド攻撃が良かった



バンビ GIRL'S



3位
岩本詩菜
(石田卓球クラブ)
恵まれた体格で、ピッチの早い両ハンド攻撃がよかった

4位
廣田夢里
(岸田クラブ)
回転量が多く威力ある両ハンド攻撃が良く、積極的に攻めた

優勝
高橋青葉
(TIT)
切れ味鋭いサーブが良く、決勝も激しい流れとなったが逆転

準優勝
渡辺葵
(新発田ジュニア)
サーブからの3球目攻撃が良く、リズム感ある攻撃もよかった



バンビ BOY'S



3位
加瀬楓真
(千城クラブ)
威力あるフォアドライブを中心に、しっかりとした攻撃をみせた

4位
小林右京
(Eネットク)
両ハンド攻撃にミスが少なく、気持ちの入ったプレーをみせた

準優勝
大野颯真
(ABBEY)
軽快な動きで、積極的に攻撃を仕掛け、威力もあつた

優勝
立川凛
(インフTTS)
フットワークを活かした攻撃で、元氣いっばいなプレーをみせた

